

平成26年7月（第9回）教育委員会会議録

1. 開催の日時及び場所

平成26年7月29日（火）14:00～16:20

宇部市港町庁舎 2階会議室

2. 出席委員の氏名

縄田 和光 委員長

水田 和江 委員

三原 節子 委員

赤川 宏 委員

白石 千代 教育長

3. その他議場に参加した者

松田教育次長、金重総務課長、野村学校教育課長、貞永学校教育課長同格、西村総務課長補佐、小林総務係長

4. 傍聴者 なし

5. 趣 旨

委員長： ただいまから、平成26年7月29日の第9回教育委員会会議を開催いたします。

本日は、5人の委員全員の出席がありますので、会議として成立していることを最初に報告します。

また、本日の傍聴はございませんでした。

次に、本日の会議録署名委員の指名についてですが、本日の会議録署名人は三原委員にお願いします。

委員長： 本日の議題は、「議案第20号 宇部市立小学校教科書採択について」の1件となっていますので、事務局からお願いします。

事務局： それでは、「議案第20号 宇部市立小学校教科書採択について」ですが、各種目の教科書について、第2回教科書選定委員会における報告や協議を踏まえ、この場における十分な審議を通して、採択する教科書を決定することとなります。

審議する種目の順序としては、要綱に示していますが、第2回教科書選定委員会における報告と同じ順序といたしますので、よろしくお願いします。

委員長： それでは、国語について意見をお願いします。

教育長： どれも甲乙つけ難いですが、その中で「光村」が何をどのように学ぶのかという見通しをもった教科書となっているところを、研究調査員が評価しているように感じました。それと、「光村」は、季節の言葉があり、写真も美しく、四季の季節感が感じられる教科書となっています。

委員： 「光村」は、見通しを持って学ぶところが良いと思います。活字の大きさも読みやすくなっています。

「東書」は、書写の鉛筆の持ち方などの写真がよく出来ていて、漢字との連携を考えると、国語も同じほうが良いかと考えました。それと、国語ノートの

作り方が良く出来ていたもので、自分で学習することと、話し合っで学習する目安が理解しやすいと思います。「学図」については、家庭学習に頼りすぎている面があると思います。

委員： 「東書」と「光村」が良いと思いますが、「東書」では、言葉についてよく取り上げられていて、論理的思考力を育てるのに適していると思います。

「光村」では、考えを助ける図表が良くまとまっていました。

委員： 「光村」は良く練られていると思います。

委員長： 「光村」は本の紹介が豊富で、他の教科との連携に活用できるように思います。「学図」では保護者へのメッセージが良いと思いました。

委員長： 他に意見等なければ、採択にうつります。「光村」、「東書」という意見がありました。が、「光村」が良いという意見が多いようですので、国語は「光村」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員長： 異議がないようですので、国語は「光村」を採択します。

委員長： 続いて、書写について審議をお願いします。

委員： 「東書」は良く工夫されていて、分かりやすいと感じました。ただ、漢字の出てくる順番を考えると、国語の教科書とあわせた方が良いと思います。

委員： 「東書」は、写真の撮り方が素晴らしく、鉛筆の握り方などが、理解しやすいと思います。

教育長： 「光村」は、入門時の準備、片付けの写真があつて良いと思います。また、手紙や葉書の資料も充実しています。

委員長： 国語の教科書との連携を考えると「光村」が良いかと思ひます。

委員長： 他に意見がなければ採択にうつります。書写については、「光村」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員長： 異議がないようですので、書写は「光村」に決定します。

委員長： 次に算数について審議します。

教育長： 研究調査員の意見では「啓林」が良いように感じました。次に「学図」だったと思います。

委員： 「学図」は、低学年の例示が少し難しいのではないかと思ひました。

委員： 「啓林」は問題数が多く、つながりもあつて、振り返りながら学習が出来るように感じました。「日文」は、低学年に分かりやすくできていると思います。

委員： 「啓林」は、流れに違和感がないので、授業が進めやすいのではないのでしょうか。その反面、子ども達が話し合っで、答えを出すという授業は難しいと思ひます。

委員： 「啓林」は、少しヒントを書きすぎているので、子どもが多様な考え方をする前に、答えが出てしまうように感じました。その点「東書」では、主体的に考えるように出来ていると思ひます。

教育長： 算数は時間軸の操作が大事なので、その点「啓林」は、良くまとまっていると思ひます。

委員： 「啓林」は、単元がよくまとまっているので、わかりやすいと思います。
委員長： 他に意見がなければ採択にうつります。「啓林」を推す意見が多かったと思いますが、算数については、「啓林」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員長： 異議がないようですので、算数は「啓林」を採択します。

委員長： 続いて、社会についてご意見をお願いします。

教育長： 西日本の資料については、「東書」が多いと思います。身近な地域の事が記載されているので、子どもたちの関心を引きやすいのではないのでしょうか。

それに、写真や図表が豊富で大きく記載されています。「光村」は東日本が多く、文章が固いように思います。

委員： 「東書」は、防災教育について、良く取り上げていると思います。「光村」は、思考力、判断力を求めているところが良いと思います。

委員： 「東書」は、つかむ、調べる、まとめるというのがわかりやすいと思います。「光村」は、文章表現が多く、中学校の教科書のようにでした。

教育長： 「教育出版」は、小さい島の名前まで記述され、少し詳しく感じるように感じました。

委員長： 他に意見がなければ採択にうつります。社会については、「東書」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員長： 異議がないようですので、社会は「東書」を採択します。

委員長： 続きまして、地図にうつりたいと思います。ご意見をお願いします。

教育長： 「帝国」は、資料が多く、発展的になっていて、情報量が非常に多いです。教育現場では、資料性を重視しています。

委員： 海のところに、資料が記載してあるのは、子どもの理解の妨げになるのではないのでしょうか。「東書」の方が見やすいと思います。

委員： 「帝国」は、もう少し大きければ良いと思いますが、現状は、資料が多すぎて見づらくなっている様に思います。

委員： 資料が豊富なので、「帝国」が良いと思います。

委員長： 私も「帝国」がより良いと思います。

委員長： 他に意見がなければ採択にうつります。地図については、「帝国」を推す意見のほうが多いようですので「帝国」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員長： 異議がないようですので、地図は「帝国」を採択します。

委員長： 続きまして、理科について審議したいと思います。ご意見をお願いします。

教育長： 「啓林」は、理科ノートを別冊にして良くできていると思います。

委員： 理科は、ノートをまとめるのが難しく、子どもの能力差がつきやすい科目なので、理科ノートがあると助かると思います。

委員： 「啓林」の理科ノートは、自分で整理する必要があるので、効果が高いと思います。

委員： 「啓林」は実験、観察が分かりやすく表記してあると思います。それと、こ

のような理科ノートがあると、教員がチェックしやすいと思います。

委員長：他に意見がなければ採択にうつります。理科については、「啓林」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員長：異議がないようですので、理科は「啓林」を採択します。

委員長：続きまして、音楽について審議したいと思います。ご意見をお願いします。

教育長：「教育出版」は、折り込みを多用しているのので、ページ数が多くなっています。

委員：折り込みが多いと、子どもが扱いにくいのではないのでしょうか。「教芸」は、すっきりとして見やすいと思います。

教育長：「教育出版」は補助教材も多いので、情報量が多すぎるのではないかと思います。「教芸」は、情報が絞られているので、すっきりとして分かりやすいと思います。

委員：「教芸」は、縦書きと横書きを上手に使い分けていると思います。

委員：縦書きと横書きが混在すると、混乱する子どももいるのではないのでしょうか。ただ、その他の構成は理解しやすくできていると思います。

委員長：「教芸」は、心をこめて表現するということに重点があり、良いと思います。

委員長：他に意見がなければ採択にうつります。音楽については、「教芸」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員長：異議がないようですので、音楽は「教芸」を採択します。

委員長：続きまして、生活について審議したいと思います。ご意見をお願いします。

教育長：「大日本」は、ストーリー性があって、よくまとまっており、使いやすい教科書だと思います。

委員：「大日本」は色々な分野をよくまとめていると思います。生活は、総合学習的な面があるので、目標の立てやすさという点で、「啓林」が良かったと思います。

委員：教科書会社によって、レベルがかなり違ってきます。「光村」は、内容に少し物足りなさを感じました。「学図」は、写真が大きすぎるように見えました。「大日本」は内容が濃かったと思います。「東書」は、季節の流れを軸にしているところが特徴になっていたと思います。

委員長：「大日本」「啓林」という意見がありましたが、採択にうつります。生活については「大日本」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員長：異議がないようですので、生活は「大日本」を採択します。

委員長：次に図画工作について審議します。ご意見をお願いします。

教育長：「日文」は、見開きで構成されていて、理解しやすいと感じました。

委員：「目あて」が書いてある場所が一定なので統一感があります。

別の教科書は、見開きで違う題材になっていました。

委員 長：他に意見がなければ採択にうつります。図画工作については、「日文」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員 長：異議がないようですので、図画工作は「日文」を採択します。

委員 長：続きまして、家庭について審議したいと思います。ご意見をお願いします。

教育 長：「開隆」は、スムーズに構成されていると思います。

委員：「開隆」は、流れが良く、分かりやすいと思いました。

委員：お金の使い方を考えるという課題でも、「開隆」が理解しやすいと感じました。

委員 長：「開隆」が、きめ細やかで、読みやすいという意見が出ましたが、採択にうつります。家庭については、「開隆」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員 長：異議がないようですので、家庭は「開隆」を採択します。

委員 長：続きまして、保健について審議したいと思います。ご意見をお願いします。

委員：「大日本」は、心の健康について詳しく表記してあると思います。

委員：「学研」も、心の健康に多数のページを使っています。「文教」は、アスリートなどのメッセージがあって子どもに親しみやすいと思います。

委員：「文教」は、一般的な視点で記述されていますが、「大日本」では、社会的な視点が入り入れられていると思います。

教育 長：保健の授業は、年数時間程度ではないですか。

事務局：3、4年生が年4時間で5、6年生が年8時間となっています。

委員：時間に比べて、取り上げている課題が、どれも広すぎるように思います

教育 長：「文教」は、自分の生活を振り返りながら、学習を進めていく構成になっているのが良いと思います。

委員 長：他に意見がなければ採択にうつります。「文教」が良いという意見が多いようですが、保健については、「文教」としてよろしいですか。

(全委員異議なし)

委員 長：異議がないようですので、保健は「文教」を採択します。

委員 長：これで全ての種目についての採択は終了しましたが、事務局から何かありますか。

事務局：一般図書について説明いたします。特別支援学級で使用される本(一般図書)についてもこれから採択していく必要があります。

4年に一度採択する検定本とは異なり、特別支援学級で使用される図書については、児童生徒の障がいの程度に応じて採択する必要があることから、毎年度採択をしているところです。

また、その採択については、文部科学省、県及び市が作成する一覧表の中から供給可能な図書を、学校と協議のうえ採択することとなります。来年度の選定について、一覧表以外から選択する場合には、教育委員会会議に諮ることとなります。次回の教育委員会会議には、どのような一般図書が申請されたかをご紹介し承認をお願いします。

なお、報告ですが、市立図書館で展示していました今回の採択に係る教科書について、1件図画工作に関してご意見がありましたので、お知らせします。

委員長： 以上を持ちまして、本日の教育委員会会議を閉会とします。